

第68期

中間報告書

2023.4.1 ▶▶ 2023.9.30

人と地球にプラスを届ける。



田中化学研究所



株式会社田中化学研究所
代表取締役 社長執行役員

横川 和史

平素より格別のご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

当社の第68期中間期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の事業の概況及び決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

事業の概況

当第2四半期累計期間における二次電池業界は、世界的な脱炭素社会への流れの中で、生産コストを抑えた安定的な供給の実現という課題を抱えつつも、各国のEV普及率は着実に上昇し、今後も需要の拡大が見込まれております。

このような市場環境の中、当社の足下の業績をみますと、主要顧客の生産調整の長期化や増産時期の遅れに加え、減価償却費及び労務費を中心にコストが先行する状況が継続しております。また、コスト上昇の一因となっている電気料金や重油、苛性ソーダなどの各種原材料費等の高騰については、前年に引き続き高い水準となっており、適正な価格転嫁の実現に向けた取り組みを続けております。一方で、2019年10月に契

約締結いたしましたノースボルトに対する技術支援については第1四半期に10億円の収益計上をしております。加えて、当第2四半期累計期間における営業利益には、相場関連損益が7億円含まれております。

以上の結果、売上高24,614百万円（前年同期比18.1%減）、営業利益1,777百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益1,691百万円（前年同期比2.8%増）、四半期純利益は1,431百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

主要な製品用途別の販売数量の概況は以下のとおりです。なお、当社は二次電池事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておりません。

[リチウムイオン電池向け製品]

前年同期比で16.7%の減少となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- 車載用途（割合93%）は、顧客ごとの販売数量の増減の影響により、前年同期比で5.7%の減少となりました。
- 民生用途（割合7%）は、最終製品の需要減少により前年同期比で67.0%の減少となりました。

(ご参考)

(ニッケル国際相場：円換算)

(単位：円/kg)

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2024年3月期	3,095	2,961	—	—
2023年3月期	3,781	3,075	3,601	3,475

(コバルト国際相場：円換算)

(単位：円/kg)

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2024年3月期	4,966	5,717	—	—
2023年3月期	10,997	8,169	7,746	5,368

※ ニッケル LME（ロンドン金属取引所）月次平均×TTS月次平均 コバルト LMB（ロンドン発行メタルプレン誌）月次平均×TTS月次平均

業績ハイライト

売上高

24,614 百万円

(前年同期 30,052百万円)

営業利益

1,777 百万円

(前年同期 1,822百万円)

経常利益

1,691 百万円

(前年同期 1,646百万円)

四半期純利益

1,431 百万円

(前年同期 1,494百万円)

設備投資

455 百万円

(前年同期 268百万円)

減価償却費

1,060 百万円

(前年同期 950百万円)

中化学研究所のサステナビリティ



サステナビリティ基本方針

私たちは、新しい科学技術の創造と発展を目指すことによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしや、私たちの社会や地球環境が抱える問題の解決に貢献してまいります。

そのためには、経済性の追求、安全・環境・品質保証活動、社会的活動のそれぞれに積極的に取り組み、サステナビリティを推進してまいります。

これらの取り組みを通じて、社会の持続可能な発展に大きな役割を果たし、自らも発展を続けます。



サステナビリティ活動計画

私たちは、下記のサステナビリティ活動計画を着実に実行し、「事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献すると共に、自らの持続的な成長を実現する」ために、急速に拡大する環境対応車用電池という巨大市場に挑んでまいります。

- 1 次世代二次電池用の新規正極材料の開発を通じて、すべての人々に手ごろで信頼できる持続可能な近代的エネルギーの供給を実現します。
- 2 安全衛生活動・改善活動等を通じて安全・安定操業を確保し、省資源・省エネルギーを推進して地球環境に配慮した事業活動を進めてまいります。
- 3 社会とのつながりを意識し高いモチベーションをもって、私たち一人一人が個々の能力を高めることによって持続的に成長し、働き甲斐のある職場を実現していきます。

ホームページをリニューアル

2023年10月2日に、デザイン・コンテンツを一新し、新たな田中化学研究所のイメージを創出するようなWEBサイトとして生まれ変わりました。今後は適宜NEWSを発信してまいりますので是非リニューアルサイトをご覧ください！

<https://www.tanaka-chem.co.jp/>



ナビゲーターの紹介

北極じゃなく正極に住んでいる正極グマのプラスくんと、名付けられたことがきっかけで地球の「ミライ」に思いを馳せるようになった少女ミライちゃんが、リニューアルサイトのナビゲーターとして活躍しています！



プラスくん

ミライちゃん



人権の尊重に関する基本方針

当社は住友化学グループの一員として、「住友化学グループ 人権の尊重に関する基本方針」のもと、人権に関する国際規範を尊重して「人権の尊重に関する基本方針」を掲げ、株式会社田中化学研究所のすべての役員と社員にて遵守してまいります。



鉱物・原材料調達の基本方針

当社は住友化学グループの一員として、「住友化学グループ 人権の尊重に関する基本方針」のもと、サプライチェーン上人権への負の影響を生じさせることとなるリスクが高い原材料等をハイリスク原材料と定義しています。

そして、ハイリスク原材料の採掘、精錬、製造、取引、取扱い、及び輸出に関連して発生する可能性がある人権への負の影響のリスクを認識し、住友化学グループのハイリスク原材料の責任ある調達に関する方針を遵守します。

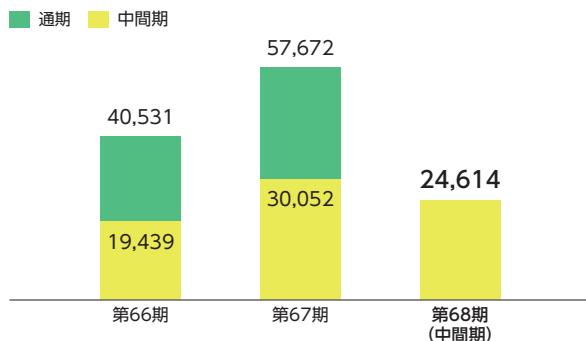


財務ハイライト



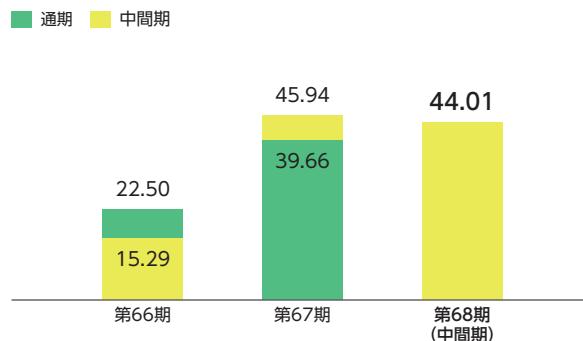
売上高

(単位：百万円)



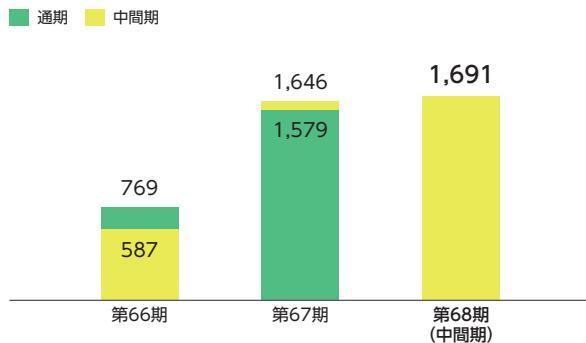
1株当たり四半期純利益

(単位：円)



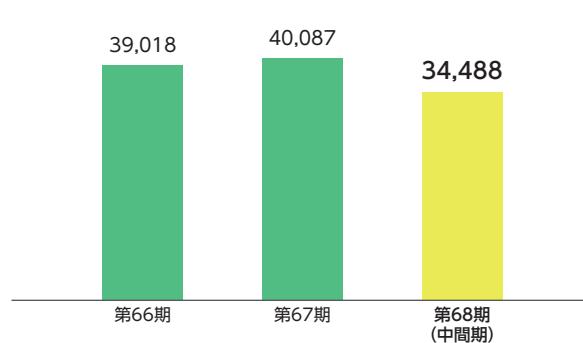
経常利益

(単位：百万円)



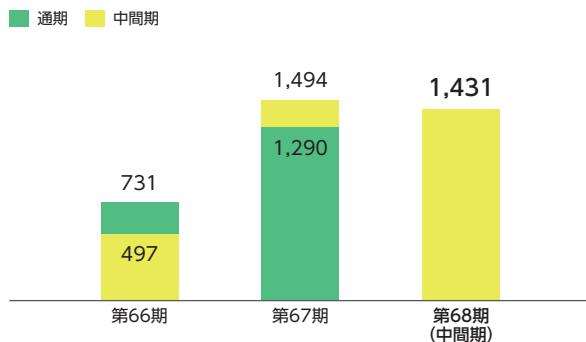
総資産

(単位：百万円)



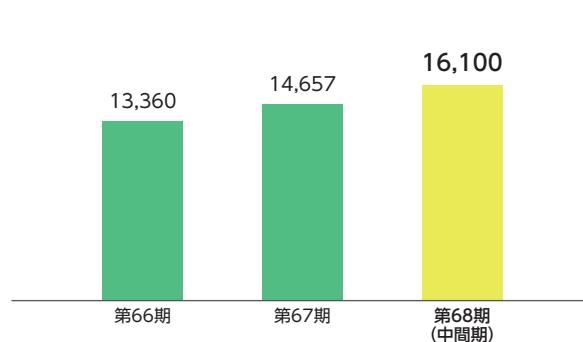
四半期純利益

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



個別財務諸表



貸借対照表

科目	前期末 (2023年3月31日)	当中間期 (2023年9月30日)
(資産の部)		
流動資産	20,709	15,707
現金及び預金	1,606	3,454
売掛債権	6,444	5,416
棚卸資産	8,395	6,725
その他	4,262	110
固定資産	19,378	18,781
有形固定資産	19,185	18,529
無形固定資産	7	7
投資その他の資産	184	244
その他	184	244
貸倒引当金	△ 0	△ 0
資産合計	40,087	34,488
(負債の部)		
流動負債	16,013	9,708
仕入債務	10,931	5,053
借入金	3,000	3,000
その他	2,081	1,654
固定負債	9,417	8,679
借入金	9,300	8,550
その他	117	129
負債合計	25,430	18,388
(純資産の部)		
株主資本	14,625	16,057
資本金	9,155	9,155
資本剰余金	6,662	6,662
利益剰余金	△ 1,189	242
自己株式	△ 2	△ 2
評価・換算差額等	31	42
その他有価証券評価差額金	31	42
純資産合計	14,657	16,100
負債純資産合計	40,087	34,488

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前中間期 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当中間期 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	30,052	24,614
売上原価	27,012	21,768
売上総利益	3,040	2,845
販売費及び一般管理費	1,217	1,068
営業利益	1,822	1,777
営業外収益	3	6
営業外費用	179	91
経常利益	1,646	1,691
特別利益	2	100
特別損失	0	88
税引前四半期純利益	1,648	1,703
法人税、住民税及び事業税	169	263
法人税等調整額	△ 15	7
四半期純利益	1,494	1,431

■ 役員 の 状 況 (2023年10月1日現在)

代表取締役 社長執行役員	横 川 和 史	
取 締 役	久 野 和 雄	
取 締 役	向 井 宏 好	
取 締 役	田 中 浩	
取 締 役 (監査等委員)	大 嶋 哲 夫	
取 締 役 (監査等委員)	増 田 仁 視	
取 締 役 (監査等委員)	井 上 毅	
常務執行役員	山 崎 龍 太	(総務人事、購買物流、 情報開示担当 兼 総務人事部長)
常務執行役員	嶋 川 守	(製造、製造管理、設備、品質管理担当)
執 行 役 員	田 中 学	(営業、原料、IR担当)
執 行 役 員	中 根 堅 次	(研究開発、製造技術、品質保証担当)
執 行 役 員	小 林 芳 彰	(企画、経理担当 兼 企画部長)

■ 株 主 メ モ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel : 0120-094-777 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 (スタンダード市場)
公 告 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.tanaka-chem.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告いたします。)

■ 株 式 の 状 況 (2023年9月30日現在)

- ①発行可能株式総数 普通株式 47,000,000株
- ②発行済株式の総数 普通株式 32,533,000株
- ③株 主 数 15,722名
- ④大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
住友化学株式会社	16,407,200	50.43
SMBC日興証券株式会社	732,400	2.25
楽天証券株式会社	471,000	1.45
株式会社三菱UFJ銀行	460,000	1.41
株式会社福井銀行	330,000	1.01
田中 保	324,200	1.00
田中 浩	300,000	0.92
住友生命保険相互会社	210,000	0.65
高橋 計行	181,000	0.56
田中 学	171,300	0.53

(注) 持株比率は自己株式 (1,243株) を控除して計算しております。

■ 会 社 概 要

商 号	株式会社田中化学研究所
設 立	1957年12月
資 本 金	9,155,228千円
主 な 事 業 内 容	二次電池用の正極材料の製造販売
従 業 員 数	345名 (2023年9月30日現在)
住 所	〒910-3131 福井県福井市白方町45-5-10
電 話 番 号	0776-85-1801 (代)
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.tanaka-chem.co.jp/



最新の当社IR情報等
をご覧ください。
(2023年9月30日現在)